



# 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.11.21 No. 3498

# 明日第一波スト 26日第二波ストへ!

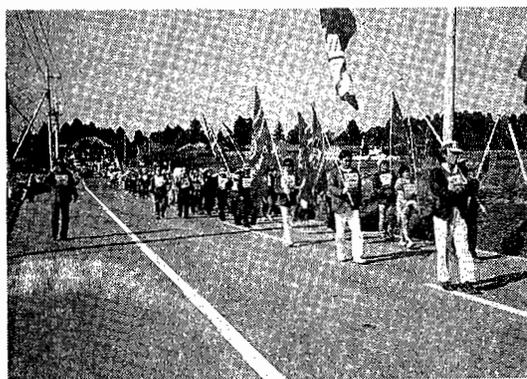
## 人間らしく働ける!! 労働条件 運輸保安 を確立しよう!

十一月二〇日、東日本当局は、団交の席上、労働改善提案について一部修正の考え方を明らかにした。

しかし、その内容は、待合せ時間を労働時間にカウントしないという最大の問題点をはじめ、準備時間の基準を一切無くしてしまうこと、一継続乗務キ口制限の撤廃等、全ての動力車乗務員が改善を要求してきた中心的な問題点については一切ふれていない。  
「一部修正」などと言っても、われわれの要求とは大きくへだたったものであり、どう考えても誠意ある回答と判断することはできない。(詳細次号)闘いの体制を強化

し、動力車乗務員が人間らしく働くことのできる労働条件、運輸保安を確立するために、全力で決起しよう!

しかしそれにしても、今までは、「一度提案したものは一切変える気はない」と公言してはばからなかったJR東日本当局が、動乗問題では、初めて「修正」せざるを得なかったのである。  
逆に言えば、提案の内容が、いかに現場の労働者が受け入れることのできない理不尽なものであったか、ということである。明日第一波スト、二六日第二波ストライキで、JR東労組の裏切り妥結を粉碎し、JR当局を追いつめよう!



シンポ粉碎、二期工事阻止へ  
戦闘的子どもに交流セウ(11/13)

## シンポ

### 「闘魂ます燃える」東市 11.13闘争に決起

「公開シンポジウムを粉碎したぞ」。発言者が次々と「シンポ」粉碎の意義を語り、決意を述べていた。  
十一月一三現地集会は、平日にもかかわらず一八五〇名が結集し、「シンポ」の会場となっている芝山文化センターに向けて怒りのデモを貫徹した。  
言うまでもなく「公開シンポジウム」は、二期工事を強行するために脱落派を取り込み、空港反対闘争をゆさぶろうとするものである。だが敵の狙いを見抜いている反対同盟・敷地内農民は微動だにせず、新たな決意をうち固めている。  
敷地内の市東市さんの「七七歳になった。闘魂はますます燃えている」とキツパリ発言した中に全てが言い尽くされている。  
反対同盟農民を守りぬき本日開催される「公開シンポジウム」を徹底的に弾劾し、脱落派の裏切りを許さず、三里塚闘争勝利まで闘いぬこう。

### 11・24PKO法案成立阻止 全国総決起集会へ!

場所 東京・宮下公園  
主催 反戦共同行動委員会  
集合 千葉駅発十時三十分  
全力動員で結集しよう!